

## 【主要な通り別のデザイン指針】

- 千里丘地域の通りには沿道利用によって景観にそれぞれの特色が加わり、より多様な景観が形成されています。これらの特徴をさらにのばしていくことが大切です。



### 千里丘あおば通り

#### (中央環状山田東線)

- ☒
- ☒
- ☒

- 沿道には学校や商業施設が立地し、人どおりの多い通りとなっています。敷際を花や緑で演出し、けやきの並木に調和する建物デザインを工夫するなど、うるおいのある歩いて楽しい通り
- 景観をまもり、そだてていきましょう。

### 大阪中央環状線

#### 大阪高槻京都線

#### 旧大阪中央環状線

- ☒

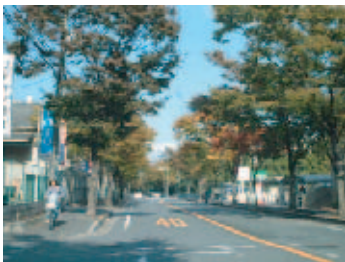
- 歩道・街路樹が整備された交通量の多い道路沿いには商業・業務施設などが立地しています。敷際を花や緑で演出し、歩道沿いに交流の空間を設け、屋外広告物を整理して掲出するなど、にぎわいとうるおいのある通り景観にしましょう。

### 千里丘中央線など

#### 起伏のある通り

- ☒

- 起伏のある通りで眺望に優れ、地域を代表する通りとなっています。壁面後退に加え、擁壁・生垣等もセットバックさせること、また、歩行者空間の確保などによって、眺めの良さを確保していきましょう。



・千里丘あおば通りは通学路としての利用も多い道です。



・旧中央環状線などは広々とした通りです。



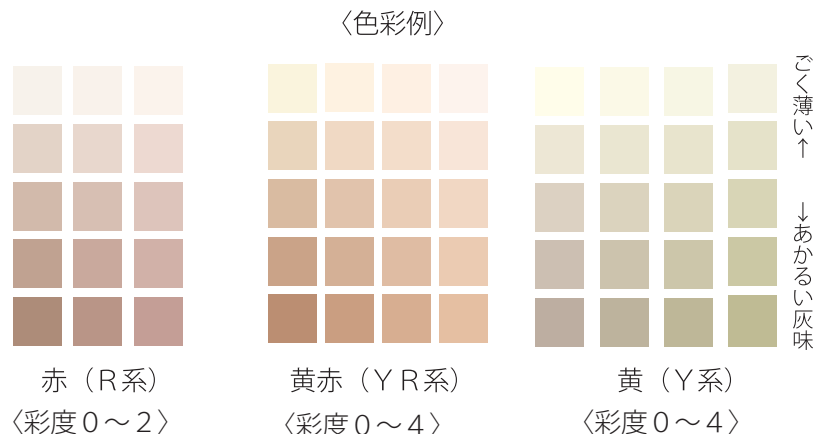
・千里丘中央線は東大阪方面の眺望が楽しめます。

## 【色彩のデザイン指針】

- 色味の豊富な建築材料があふれる中で、周辺の景観を損なわない、自然の緑と調和する色遣いを大切にしましょう。

○大きな壁面に用いるベースカラーは、地域の土・砂・石をイメージさせる自然の色・風土の色を基本にしましょう。

- ・ベースカラーの推奨色は、赤 (R系) ~黄赤 (YR系) ~黄 (Y系) の明るい灰味がかかった色~ごく薄い色とします。
- ・目安としてマンセル値では彩度が0~2または0~4、明度は5~8程度までとします。



※色味については、色票などの見本を用いて再度確認してください。

平成18(2006)年3月 吹田市都市整備部都市整備室 TEL 06-6384-1231(代表)



古紙配合率100%再生紙を使用しています。この冊子は、200部作成し、一部あたりの単価は220円です。